



## 新年のご挨拶

公益社団法人 川崎南法人会 会長 梶川 修 司

新年明けましておめでとうございます。

新春を迎え、謹んで会員の皆様をはじめ、ご家族の皆様にご心よりお慶び申し上げます。また昨年は、当法人会創立70周年を迎えた節目の年となりました。これもひとえに皆様のご支援ご協力の賜物と心より感謝申し上げます。

昨年を振り返りますと、1月に1都3県に緊急事態宣言が発令され、7月にはコロナ禍での東京五輪開催。その後においても、緊急事態宣言、まん延防止重点措置が度々発令され大変な年となりました。

また開催是非を検討して参りました、令和4年1月開催予定の新年賀詞交歓会につきましては、皆様の安心・安全の確保を最優先と判断し中止とさせて頂くこととなりました。

さて当法人会では「税のオピニオンリーダー」として様々な活動を行っております。

会員企業のニーズにマッチした各種セミナーの開催。とくに企業の健全経営を支える税の知識については、川崎南税務署担当官や東京地方税理士会川崎南支部の税理士先生方のご協力を頂き、税務研修会、決算法人説明会、新設法人説明会、年末調整説明会などを今年度はオンラインにて開催いたしました。

また次代を担う子供たちが、税の重要性を正しく理解し、関心を持てるよう行っている「税の絵はがきコンクール」についても、今年で12回目となり、今年度は過去最多の応募を頂いております。また11月には「税を考える週間」行事の一環といたしまして、川崎南税務署 兼頭署長による税務署はこんなこともやっています「税務職員のつくり方」について講演会を開催いたしました。

コロナウィルスの終息までは、長い道のりとなる事が予想されます。私ども川崎南法人会も引き続き感染防止策を継続しながら、更なる事業の公益性、透明性、地域社会の一員として充実を図る事に役員一同総力をあげて取り組んでまいります。

結びに当たりまして、新しい年が明るく、輝かしい年となることを切望すると共に、会員の皆様方の事業のますますの繁栄を心から祈念いたしまして、新年の挨拶とさせていただきます。



## 新年のご挨拶

川崎南税務署長 兼 頭 智 子

新年明けましておめでとうございます。

令和4年の年頭に当たり、謹んでお祝い申し上げます。

梶川会長をはじめ公益社団法人川崎南法人会の皆様方には、税務行政全般の円滑な運営に対しまして、多大なるご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年は一年を通じて新型コロナウイルス感染症の影響を受けた年となりましたが、その中で東京2020オリンピックが無事開催され、日本が史上最多となる58個のメダルを獲得、メジャーリーグでは二刀流の大谷翔平選手がMVPを獲得するなど、明るい話題も多い年でありました。

引き続き、まだまだ多くのイベント等が中止せざるを得ない状況にある中、貴会におかれましては、租税教室や税に関する各種説明会等を創意工夫により積極的に開催され、正しい税知識の普及と納税意識の高揚に努めていたことに対しまして、心から敬意を表する次第であります。

さて、このような状況の中、間もなく、令和3年分の確定申告の時期を迎えます。本年の確定申告では、昨年同様、こまめな消毒・換気や来場者に対するマスク着用依頼・検温の実施などの基本的な感染防止策を実施するとともに、ご自宅等から申告手続きが可能なスマートフォンを利用したe-Tax送信の周知・広報にこれまで以上に取り組んでいく所存でございます。会員の皆様及び従業員の皆様にも確定申告の際には、是非e-Taxをご利用いただきますようお願い申し上げます。

結びに当たりまして、本年が公益社団法人川崎南法人会の皆様方にとりまして、幸多き年となりますよう心から祈念いたしまして、新年の挨拶とさせていただきます。